管理の目標の達成状況

施設名 北海道立工業技術センター 指定期間

平成30年度(2018年度)から令和 3年度(2021年度)まで

		4	+				DO /0000	\ ` * + + :	+ =π /π		
達成目標及び業績指標		参考			│ 一指標値	実績	R2 (2000) 達成度評価		項目点	備考	
	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	A A		達成率 C=B/A	配点 D	項目点 C×D	の合計	ν π 75
①会議室・研修室の有 料使用者数の増加	件 36	件 36	件 42	件 37	件 40	件 37	0. 9	点 10	点 9		B が A を上回る場 合 (C ≧ 1)、項目
②試験研究機器の有料 使用者数の増加	件 55	件 63	件 74	件 143	件 60	件 138	2. 3	点 10	点 10		
③会議室・研修室使用 者満足度の向上	% 100	% 100	% 100	% 100	70% 以上	% 100	1. 0	点 20	点 20	99	(項目点は小数点 第1位を四捨五入)
④試験研究機器使用者 満足度の向上	% 75	% 100	% 100	% 100	70% 以上	% 100	1. 0	点 40	点 40	99	
⑤使用者等事故発生件 数について年間 0 件 を維持	件 0	件 0	件 0	件 0	件 0	件 0	1.0	点 10	点 10		目標達成は満点、 できなかった場合 は0点とします
⑥研究開発業務等の重 大な支障発生につい て年間 O 件を維持	件 0	件 0	件 0	件 0	件 0	件 0	1.0	点 10	点 10		

項目点の合計	評価
99 点	A

〇「評価」について

~項目点の合計数値によりランク分けし A~Eにより評価

項目点の合計	評価	考え方
100~90点	Α	目標達成に向け努力が評価できる。
89~80点	В	目標達成に対し、一定程度の努力評価ができるが、一層の努力を要する。
79~70点	С	目標達成に対し更なる努力が必要で、取組み方法等の検討を要する。
69~50点	D	目標達成への課題や取組みについて検証を行い、取組みの見直し等を要する。
49~ 0点	E	業績が著しく不良であり、道が改善指示を行う。指示等を行ってもなお、改善されない場合は、業務の全部又は一部の停止若しくは指定の取消しを行う。

〇「配点」について

- ~項目(達成目標)毎の達成効果への反映割合を設定するもので、項目の重要度に着目して配点します
 - ・使用者満足度の配点を高くし、一般的な室の貸出(会議室、研修室)より、専門性が求められる試験 研究機器の配点を高く設定しています。(④) ・重要かつ当然行うべき事項については、配点を低く設定しています。(⑤⑥)

〇「満足度」について 〜北海道立工業技術センターアンケート調査の結果より算出しました。 【北海道実施(令和2年(2020年)6月1日〜9月30日実施)】

総合的な満足度について	十分満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	非常に不満
回 答 数(件)	14	1	0	0	0
回答割合(%)	93. 3	6. 7	0	0	0
	満足度	100%			

【指定管理者実施(令和2年(2020年)10月1日~令和3年(2021年)1月29日実施)】

総合的な満足度につい	トイプ 十分満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	非常に不満
回 答 数(件	6	0	0	0	0
回答割合(%) 100	0	0	0	0
	港口庄	1000/			

100% 満足度